

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形 DII	講義 実習 実技	加藤 千恵子	7

授業の到達目標	作品制作を通してパターン・ソーイングの理解を深める。
---------	----------------------------

授業の内容	1年生で習得した平面構成の基礎段階から応用段階へと進む。ワンピース・一重仕立てジャケットの制作を通してパターン・ソーイングの理解を深める。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ワンピース
2	*ダーツ移動パターン
3	*衿応用パターン <span style="float: right;">【部分縫い】 *布ループ *カフス付け *途中明き *W.L接ぎ など</span>
4	*ワンピース応用パターン
5	
6	
7	一重仕立てジャケット
8	*ジャケット応用パターン
9	*キャミソールパターン
10	*フレアー
11	*ケープパターン
12	
13	
14	*ハイネックパターン
15	

<b>成績評価の方法</b>
作品・部分縫い・実寸パターンなどの課題提出    出席状況    テスト

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

<b>授業初日持ち物</b>	<b>学校で準備する教材など</b>
ノート及び実寸でパターンが引けるように必要な物を準備する	

<b>配付資料</b>
プリント配布



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン・テクニカル	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ドレーピングDI・TI	講義 実習 実技	三科 三四子	3

授業の到達目標	パターンメイキング技術検定試験
---------	-----------------

授業の内容	基本的理論の理解、基本技術の習得を目標とする。平面・立体いずれも理論上同一であることを認識・理解させる。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容		
1	上身頃③(パネル原型)復習	ドレーピング組み立て・修正・パターン取り	
2		説明と実習	
3	↓	縫い代付けパターンの作成	
4	衿	スタンドカラー	トワル組み立て
5		ロールカラー	
6		フラットカラー	
7		セーラーカラー	
8		↓	
8		パターン取り	
9	↓	パターンメイキング	
10	袖	袖の目作成	
11		セットインスリーブ	トワル組み立て
12	↓	パターン取り・修正	
13	ビスチェ(フォルターブラウス)	トワル組み立て	
14	↓	パターン取り・修正	
15	テスト		

<b>成績評価の方法</b>
立体組み立てテスト、立体組み立て・平面パターンの完成度、課題提出、実習態度・意欲(出席率も含む)

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉野服飾大学特任講師/株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務/グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株株式会社・生産管理部勤務/おむすび権兵衛・商品部メニュー開発勤務

<b>授業初日持ち物</b>	学校で準備する教材など
筆記用具・A4ファイル・シーティング(厚地)70cm 裁ちばさみ・シルクピン・ピンクッション・メジャー ルーラー一式 シーティングは地直し済みのもの	

<b>配付資料</b>
プリント(デザイン画)の配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン・テクニカル	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ドレーピングDⅡ・TⅡ	講義 実習 実技	三科 三四子	3

授業の到達目標	パターンメイキング技術検定試験
---------	-----------------

授業の内容	ドレーピングで作成したパターンをCADに入力し作業の流れを確認する。 自分でデザイン画を描き、ドレーピングでトワルを組み立てる。世界に一つだけの作品を作る楽しさ・大変さを学ぶ。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	自由作品デザイン画提出・シャツブラウス(台衿付き)	ドレーピングトワル組み立て	説明と実習	
2	シャツブラウス(台衿付き)		(身頃)	
3			(台衿)	
4			(袖)	
5		CADパターン読み込み		
6	ベスト(テーラードカラー)	トワル組み立て(身頃)		
7		修正・パターン取り		
8		トワル組み立て(衿)		
9	自由作品(ブラウススーツ)または(ワンピースドレス)			
10		トワル組み立て(両身頃)		
11		修正・パターン取り		
12				
13				
14		作品発表・展示		
15	テスト			

<b>成績評価の方法</b>
自由作品完成度、立体組み立てテスト、立体組み立て・平面パターンの完成度、課題提出、実習態度・意欲(出席率も含む)

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉野服飾大学特任講師/株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務/グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株式会社・生産管理部勤務/おむすび権兵衛・商品部メニュー開発勤務

<b>授業初日持ち物</b>	学校で準備する教材など
筆記用具・A4ファイル・シーチング(薄地)150cm 裁ちばさみ・シルクピン・ピンクッション・メジャー ルーラー一式 シーチングは地直し済みのもの	

<b>配付資料</b>
プリント(デザイン画)の配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションデザイン画DⅡ	実習 実技	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	服のデザインを最大限に引き出せる技術やポーズを学ぶ。
----------------------	----------------------------

授業の内容	デザイナーとして必要不可欠な表現方法を学び自分に合った表現を見つける様指導する。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	様々等と契約。サイズで描く(水彩・コピック・色鉛筆)
2	B5・B4・A4・A3
3	筆入れ・修正
4	
5	↓
6	コンテスト作品応募
7	筆入れ・修正・生地添付
8	↓
9	メンズプロポーションとデザイン画作成
10	↓
11	ポーズバリエーション(服のイメージが最大限に表現できるポーズを学ぶ)
12	横・後ろを含む
13	↓
14	子供のプロポーションを描く
15	総括

<b>成績評価の方法</b>
講義に臨む態度・提出期限厳守・表現技術と美的センス

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・鐘紡(株)・(株)ワコール各社と契約。同時にオーダーのみのウエディングドレス製作

<b>授業初日持ち物</b>	学校で準備する教材など
スケッチブック・鉛筆	

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合	デザイン	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションデザイン画DⅢ	実習 実技	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	デザイナーとして働ける最低限の表現手段を身に付ける
----------------------	---------------------------

授業の内容	デザイナーとして働ける様々な描き方を学びデザインできちんと表現できる様指導する。、
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ディテールアイデアスケッチを描く
2	
3	↓
4	短時間で多くのラフスケッチを描く
5	ブラウス・スカート・パンツ・ジャケット・コート等
6	
7	
8	↓
9	コンクール作品応募
10	自分にあつた表現方法で描く
11	
12	↓
13	様々なジャンルのどのデザイナーになりたいかで自分のジャンルのデザイン画を描く
14	
15	↓

<b>成績評価の方法</b>
講義に臨む態度・提出期限厳守・美的センス

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・鐘紡(株)・(株)ワコール各社と契約。同時にオーダーのみのウエディングドレス部門設立

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	クリエイティブデザイン I	実習 実技	吉羽 恒夫	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	現代の目に見える洋服以外の物からインスピレーションを得て服をデザインする
----------------------	--------------------------------------

授業の内容	現代の多くの物や技術から得たインスピレーションで描く訓練
-------	------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	服作りのDVD鑑賞
2	日本の伝統的な文化技法を知りファッションデザインをする
3	↓
4	自然界からのアプローチ 動物
5	↓
6	植物
7	無機質な物からのアプローチ
8	建築物からのアプローチ
9	民族衣裳からのアプローチ
10	↓
11	ファッション史からのアプローチ
12	↓
13	アンダーウェアデザイン
14	↓
15	スィムウェアデザイン

<b>成績評価の方法</b>
講義に臨む態度・提出物の期限厳守・ハンガーイラストの完成度

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・鐘紡(株)・ワコール等各社と契約。同時に自社にてオーダーのみのウエディングドレス部門設立

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	クリエイティブデザインⅡ	実習 実技	吉羽 恒夫	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	現代の総合的な文化からインスピレーションを得てデザインする。
----------------------	--------------------------------

授業の内容	服以外の多くの物や音等多くの文化からのインスピレーションを駆使して描く。
-------	--------------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	好きな音楽からのインスピレーションでデザインする
2	↓
3	自分のミューズを決めてデザインする。
4	↓
5	靴・帽子・バッグ・手袋・ベルトデザイン
6	↓
7	↓
8	ネックレス・イヤリング等小物デザイン
9	↓
10	ドレスデザイン
11	↓
12	ウエディングドレスデザイン
13	ブーケ・ベール・手袋・リングピロウ・パニエ
14	↓
15	↓

成績評価の方法
講義に臨む態度・提出期限・デザインのオリジナリティー・出席率

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・鐘紡(株)・(株)ワコール等各社と契約。同時にオーダーのみのウエディングドレス製作

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	テキスタイルデザイン	実習 実技	山口 和雄	1

授業の到達目標	特になし
---------	------

授業の内容	プリント加工技術の基礎を学び、テキスタイルデザインの実習からプリント用素材の選択、製品に至るまでの一貫授業。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	プリント加工及び素材の基礎知識
2	テキスタイルデザインの基礎知識及びプリント企画の提案方法
3	テキスタイルデザインの実習
4	↓
5	↓
6	↓
7	↓
8	↓
9	↓
10	素材を選択しプリント加工へ
11	↓
12	洋服のデザインを選択
13	↓
14	縫製
15	総括

<b>成績評価の方法</b>
デザイン演習提出課題の評価(課題に対する理解度と表現力)

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
東海染工(株) 意匠室室長 国内アパレルメーカーへの企画提案及び生産

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	コスチュームデザイン	実習 実技	畠山 良絵	1

授業の到達目標	
---------	--

授業の内容	テーマに沿ってデザイン画を描く。(5~7回) 3体描く。着色(線描きだけのパターンもあり) 提出は黒紙A3に貼って作品と共に提出。 帽子制作(もしくはコルセット系に変更の場合もある)作品としてSEBITに出す。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	デザイン
2	
3	
4	
5	
6	
7	↓ 予備
8	制作 ↓
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	↓

成績評価の方法

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
テーマパークでデザイン業務 NPO CANVAS(子供向け)にてコスチューム関連のワークショップを実施予定(6月)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など

配付資料

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションPCテクニック I	実習 実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	ポートフォリオの完成。
---------	-------------

授業の内容	CGソフトイラストレーター・フォトショップを使用し、ポートフォリオの制作を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	イラストレーター基礎の復習
2	フォトショップ基礎の復習
3	写真共有ウェブサイト・ピンタレストの説明・活用
4	ポートフォリオについて
5	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
6	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
7	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
8	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
9	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
10	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
11	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
12	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
13	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
14	ブック・製本
15	ブック・製本

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認(ペーパーテスト、実地見学のレポートなど)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	プロジェクター

<b>配付資料</b>
プリント配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションPCテクニックⅡ	実習 実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	動画制作、YouTube動画アップの理解。
---------	-----------------------

授業の内容	CGソフトイラストレーター・フォトショップを使用し、オリジナルな動画を制作する。 また制作した動画をYouTubeにアップするまでの作業工程を覚える。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	フォトショップ復習
2	YouTubeについて
3	動画編集について
4	イメージ出し、絵コンテ作成
5	動画の撮影
6	動画の撮影
7	動画の撮影
8	フォトショップを使って動画を編集
9	フォトショップを使って動画を編集
10	フォトショップを使って動画を編集
11	フォトショップを使って動画を編集
12	フォトショップを使って動画を編集
13	YouTubeに動画をアップする方法
14	YouTubeに動画をアップ
15	作品発表

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認(ペーパーテスト、実地見学レポートなど)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	プロジェクター

<b>配付資料</b>
プリント配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン・テクニカル	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	素材学Ⅱ	講義	島田 朋子	2

授業の到達目標	素材の基本知識の復習し、素材と素材名を生地をファイリングしながら覚えることで実務に使える知識を習得する。 商品知識を深めつつ品質について学ぶことで、社会人として必要な知識を身につける。
---------	---

授業の内容	業界で働く上で必要な知識を、実際の素材を添付しながら覚えていく。1年次から引き続いて素材の基礎知識を学ぶ。品質について深く知る。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	1年次の復習と2年次の授業の進め方(繊維の種類について小テスト実施)
2	素材感と素材名を知る①、化学繊維について
3	素材感と素材名を知る②・織物について
4	素材感と素材名を知る③……編物について
5	素材感と素材名を知る④……糸について
6	素材感と素材名を知る⑤……染色について(繊維と染料の関係)
7	脱色加工とステンシル加工(1年生と一緒に材料で)
8	素材感と素材名を知る⑥……後加工について
9	素材感と素材名を知る⑦……アパレルでよく使用する素材・アウター
10	素材感と素材名を知る⑧……アパレルでよく使用する素材・トップス&ボトムス
11	品質について①……家庭用品品質表示法と原産国表示について
12	品質について②……洗濯絵表示、品質試験について
13	ターゲットを考えアイテムと素材を構成する①
14	期末テスト
15	ターゲットを考えアイテムと素材を構成する②

<b>成績評価の方法</b> 受講姿勢、提出物、筆記試験
---------------------------------

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 繊維製品品質管理士、品質管理 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 など
---

<b>授業初日持ち物</b> 1年時のファイル、はさみ、筆記具、両面テープ、テキスタイル用語辞典	学校で準備する教材など
---	-------------

<b>配付資料</b> 資料プリント
-----------------------

## 渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	アパレルプランニングⅡ	実習 実技	大島 有子	2

授業の到達目標	: アパレルにおける企画活動の基本を身につける。
---------	--------------------------

授業の内容	: ワークを通して様々なイメージを具体化して表現するデザイン力、表現力の向上をめざす。 : 色々な情報を分類整理して新しいアイデアを構築するプランニングの基礎を身につける。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	オリエンテーション	カリキュラム解説 学生各人の到達目標と現況の把握
2	企業における情報活動	情報の種類やとらえ方を身につける
3	情報収集 市場リサーチ実習	好きなブランドやショップのリサーチ実習 リサーチの仕方を学ぶ
4	情報の分析と整理	リサーチ情報を共有し、データ集計を行う
5	情報を活用したプランニング ①	データを分析しブランド、売り場のコンセプトを見つける
6	情報を活用したプランニング ②	テーマに沿ったイメージ表現とデザイン展開
7	情報を活用したプランニング ③	スタイル画作成
8	情報を活用したプランニング ④	アイテム構成表作成
9	規制された中でのプランニング ①	与えられたテーマのイメージの構築
10	規制された中でのプランニング ②	イメージをコラージュで表現する
11	ターゲット(目標設定)企画 ①	ライフスタイルマーケティングの手法を学ぶ
12	ターゲット(目標設定)企画 ②	ターゲット分析 ライフスタイルマップ作成
13	ターゲット(目標設定)企画 ③	ターゲットの為の2020A/Wデザインプランニング実践
14	ターゲット(目標設定)企画 ④	スタイル画作成
15	マップ仕上げ プレゼンテーション	プレゼンを通して分かりやすい話し方を学ぶ

<b>成績評価の方法</b>
提出課題の評価 (課題に対する理解度、取り組み方、表現力)
出席状況と授業態度

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
オンワード樫山(株)にてデザイナーとして勤務。(株)レナウンにて「キャシャレル(年商35億)」「シンプルライフ(年商85億)」のチーフデザイナーとして勤務。 (株)コロネット商会にてパリコレ参加ブランド「ベルナルベルリス(年商33億)」の日本における企画の責任者として勤務。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 マーカー(着彩用具) クロッキー帳	特に無し

<b>配付資料</b>
プリント配布 A3 ファイル クロッキー帳 ファッション誌 コレクション誌を学生各人で準備

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	アパレルプランニングⅢ	実習 実技	大島 有子	2

授業の到達目標	: 企業デザイナーに必要な様々な基礎力を身につける。
---------	----------------------------

授業の内容	: デザイナーとして必要なマーケティングの基礎力を身につける。 : ワークを通してデザインする楽しさと難しさを体験する。 : 既存ブランドのオリジナルシーズンプランニングを完成させる。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	マーケティングの基礎 ①	テイスト&ファッション感覚解説
2	マーケティングの基礎 ②	2020A/W コレクションを分類/ マトリクスマップ製作 ①
3	マーケティングの基礎 ③	マトリクスマップ製作 ②
4	ブランド研究 ① 市場調査	目的を持ったリサーチの実践 自分がデザイナーになりたいブランドを見つける
5	ブランド研究 ②	対象ブランドのコンセプトを見つける
6	ブランド研究 ③	リサーチ(資料)マップ製作
7	ファッショントレンド分析 ①	2021S/S ファッショントレンドチェック
8	ファッショントレンド分析 ②	トレンドマップ製作 インパクトのあるマップの作り方を学ぶ
9	ファッショントレンド分析 ③	トレンドマップ製作
10	既存ブランドのオリジナルシーズン企画 ①	2021S/Sコンセプトメイク コンセプトに基づいたプランニング(テーマ設定 スタイリング)
11	既存ブランドのオリジナルシーズン企画 ②	コンセプトに基づいたプランニング(カラー設定 商品更生計画)
12	既存ブランドのオリジナルシーズン企画 ③	コンセプトに基づいたプランニング (S/S VPスタイル デザイニング)
13	オリジナルシーズン企画/企画提案の方法 ①	インパクトのあるマップ作り イメージマップ コンセプトマップ製作
14	オリジナルシーズン企画/企画提案の方法 ②	インパクトのあるマップ作り 商品構成マップ製作
15	マップ仕上げ プレゼンテーション	分かりやすい話し方を学ばせる

<b>成績評価の方法</b>
提出課題の評価 (課題に対する理解度、取り組み方、発想力 表現力 構成力)
出席状況と授業態度

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
オンワード樺山(株)にてデザイナーとして勤務。(株)レナウンにて「キャシャレル(年商35億)」「シンプルライフ(年商85億)」のチーフデザイナーとして勤務。 (株)コロネット商会にてパリコレ参加ブランド「ベルナルベルリス(年商33億)」の日本における企画の責任者として勤務。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 2020-21A/W Mode et Mode誌 ハサミ カッター 付箋	特に無し

<b>配付資料</b>	プリント配布 A3 ファイル クロッキー帳 ファッション誌 コレクション誌を学生各人で準備
-------------	---

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン・テクニカル	2020年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	アパレルニット	実習 実技	大島 有子	1

授業の到達目標	最も人材が不足している ニット製品の生産に関する基礎力を身につけ即戦力になりうるレベルを目指す。
---------	--

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>: アパレルニット製品と布帛製品の違いを理解する。</li> <li>: ニットの特性、編地、縫製の仕方を理解しワークを通して仕様書作成の how to を身につける。</li> <li>: 就活のアピールポイントにできるように現場レベルでの習得を目指す。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	#NAME?			
2	ニットに使われる素材 糸のいろいろ	糸の分類	糸の太さを表す単位	
3	ニットの組織と分類 ゲージとは?	編み方の仕組み	編地の形状	糸の太さと適正ゲージの関係
4	針列 編地の特徴と種類	編地の三原組織と針列		
5	ニットの縫製の仕方	リンキングと縫製のポイント		
6	サイズ指示のポイント	計測位置の基準と名称		
7	仕様書作成のポイント	仕様書の役目 サイズ出しのポイント		
8	実習 仕様書作成 ①	基本デザインの仕様書作成		
9	実習 仕様書作成 ②	基本デザインの仕様書作成		
10	実習 仕様書作成 ③	応用デザインの仕様書作成		
11	実習 仕様書作成 ④	応用デザインの仕様書作成		
12	実習 オリジナルデザインの仕様書作成 ①	デザインを考えデザイン画を描く		
13	実習 オリジナルデザインの仕様書作成 ②	デザインに合わせた糸の選択とサイズ出し 仕様書作成		
14	テスト実施/サンプル修正の手順	知識習得の確認 修正指示書の書き方		
15	実習 オリジナルデザインの仕様書作成 ③	仕様書完成		

<b>成績評価の方法</b>
提出課題の評価 (課題に対する理解度、取り組み方、仕様書の完成度)
出席状況と授業態度

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
オンワード樫山(株)にてデザイナーとして勤務。(株)レナウンにて「キャシャレル(年商35億)」「シンプルライフ(年商85億)」のチーフデザイナーとして勤務。(株)コロネット商会にてパリコレ参加ブランド「ベルナルペリス(年商33億)」の日本における企画の責任者として勤務。

<b>授業初日持ち物</b>  筆記用具 テキスタイル辞典 (1年生の素材の授業で使用している辞典)	<b>学校で準備する教材など</b>  スタン(ボディ)
--	------------------------------------

<b>配付資料</b>
プリント配布      A4 ファイル ファッション誌を学生各人で準備

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科	デザイン・テクニカル	2020年度	2年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	卒業制作研究	実習 実技	仲宗根 珠子	2

授業の到達目標	2年間の集大成として、背伸びせず、今の自分に出来る最高の作品を作る。
---------	------------------------------------

授業の内容	2年間の集大成として、パターン・ソーイングの知識と技術を駆使した作品作りを行う。コンセプトがしっかり伝わるデザインを意識し、着用したとききれいなシルエットになる素材を選び、パターン作り・フィッティング・修正・縫製を経て、完成度の高い作品を目指す。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	作品ガイドラインの説明・グループ構成・グループテーマの決定
2	プランニングマップ作成(イメージ・カラー・シルエット・素材・コンセプトなど)
3	各自デザイン提出(スタイル画[前] 平絵[前後])
4	素材チェック(必ず点検を受ける)
5	パターン作成
6	制作実習
7	
8	フィッティング(トフル・実物)
9	制作実習
10	
11	
12	
13	総点検(トータルコーディネートでの点検)
14	手直し・完成度を高める
15	仕上げの課題

<b>成績評価の方法</b> 卒業作品の表現力と完成度。 作品制作に向き合う姿勢と、作業進行を期限内に取り組めるか。
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> アーティスト衣裳・CM衣裳のデザイン・製作 アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務
---

<b>授業初日持ち物</b> 筆記用具・取り組みたい作品のイメージとなる資料	学校で準備する教材など マップ用紙
---	----------------------

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	テキスタイル(織物)	実習 実技	馬場 美和子	1

授業の到達目標	手織り機の機ごしらえと操作ができる。 製織することで布の成り立ちを理解する。 織った布を身につけたり服飾小物を仕立てることで手織りの楽しさを体験する。
---------	---

授業の内容	手織り機を使って織物の基本である織物三原組織、平織、斜文織、朱子織を織ることでテキスタイルデザインの基礎的な理論と技術を学ぶ。 チェック柄をデザインし、織ることで織物の特徴である色彩混合を学び、織物設計ができる技術を身につける。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	布の種類と織物の諸技法のガイダンス
2	基礎制作:三原組織 平織、斜文織、朱子織のテーマットを織る。2色の糸を選び、整経する。
3	基礎制作:三原組織 機ごしらえ(箆通し、綜統通し、織つけ)
4	基礎制作:三原組織 製織する。
5	基礎制作:三原組織 製織する。
6	基礎制作:三原組織 製織を終わらせる。フサの始末と布の整理(仕上げ)をする。
7	応用制作:色彩混合 チェック柄をデザインし、服飾雑貨を制作する。 彩色して色のイメージを考える。
8	応用制作:色彩混合 糸を選ぶ。織物設計表を作成する。
9	応用制作:色彩混合 整経をする。
10	応用制作:色彩混合 機ごしらえする。
11	応用制作:色彩混合 製織する。
12	応用制作:色彩混合 製織する。
13	応用制作:色彩混合 製織を終わらせる。布の始末をし、バッグ、ポーチなど服飾小物に仕立てる。
14	応用制作:色彩混合 縫製する。
15	合評会 基礎・応用制作を発表し、意見交換する。

<b>成績評価の方法</b>
期末提出物、平常点・授業姿勢

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
公益社団法人 日本クラフトデザイン協会会員

<b>授業初日持ち物</b>	学校で準備する教材など
ハサミ、メジャー、筆記用具、A4クリアファイル10ポケット 材料費¥2000-(糸代 他実費)	

<b>配布資料</b>
プリント配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	帽子	実習 実技	児玉 政子	1

授業の到達目標	様々な素材やパーツの組み合わせ方など、制作を通して帽子の構造を学ぶ。 布を使用してプリムのある帽子、フェルトの帽体で木型を使用して帽子の形作りを学ぶ。
---------	--

授業の内容	布を使用してプリムのある帽子を制作する。 フェルトの帽体で木型を使用して帽子の形作り、蒸気によるプリムの成形で制作する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	帽子の歴史、種類、素材、用具について	布帽子パターン、採寸、各自パターン作成
2	布帽子制作(2枚接ぎ)	
3		
4		
5		
6		
7		
8	↓	布帽子提出
9	フェルト帽子制作	
10		
11		
12		
13		
14		
15	↓	フェルト帽子提出

<b>成績評価の方法</b>
作品、実習態度、出席状況(木型を使用する為、学校で実習)

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

<b>授業初日持ち物</b>	学校で準備する教材など
製図用紙・ルーラー一式・メジャー・洋裁用具 A4クリアファイル	特になし

<b>配付資料</b>
プリント配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	基礎英会話	講義	宇治田 紀子	2

授業の到達目標	日本を訪れる外国人旅行者に英語で対応する際の基本的な表現や説明の仕方を学ぶことを目標としています。
---------	---

授業の内容	外国人を接客する際に必要な語彙や日本食、伝統文化に関する説明から宿泊施設、観光地などの案内を英語でどのように言えば良いのか、基本的な表現を使って伝える練習を行います。接客英会話の入門という位置づけで、普段使う英語とは少し違う会話を勉強して行きます。従って最初は少し戸惑うかもしれませんが、今度自分たちが旅行者となった場合にも役立てることができ、普段の生活をする上でも使える表現が沢山出てきます。決して簡単ではないかもしれませんが、基礎的な英語を重視して授業を行います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	Unit 1 Transportation (交通案内)
2	Unit 2 At a Check-in Counter (ホテルでのチェックイン)
3	Unit 3 Facilities and Services (ホテル内の施設やサービス案内)
4	Unit 4 Giving Directions (街歩きのための道案内)
5	Unit 5 Recommending a Trip (観光スポットを薦める)
6	Unit 6 Dining in Japan 1 (日本食の紹介1)
7	Unit 7 Dining in Japan 2 (日本食の紹介2)
8	Unit 8 Arranging a Tour (国内旅行の手配)
9	Unit 9 Staying at a Ryokan (旅館について)
10	Unit 10 Culture Experience in Japan (日本文化体験)
11	Unit 11 Japanese Souvenirs (お土産)
12	Unit 12 Dealing with Health Problems and Emergencies (けがや病気の対応)
13	Unit 13 Dealing with complaints and Accidents (クレームやアクシデントの対応)
14	Unit Upon Departure (帰国に際して)
15	試験

<b>成績評価の方法</b> 毎回の授業中に行うアクティビティーに対する評価と学期末試験の結果を総合して評価します。
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>  
-------------------------------------

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	ファッショングッズ	実習 実技	浅野 純人	1

授業の到達目標	創作活動はもちろん、生活や仕事など人生に有効な考え方「アートの思考」を身に付ける
---------	--

授業の内容	アートの思考を身に付けるための作品制作と鑑賞を学内外で行う。
-------	--------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリエンテーション 作品制作のコンセプト立案
2	作品制作①-1
3	作品制作①-2
4	作品制作①-3
5	作品①の鑑賞会 次回作コンセプト立案
6	美術館鑑賞
7	作品制作②-1
8	作品制作②-2
9	作品制作②-3
10	作品②の鑑賞会 次回作コンセプト立案
11	美術館鑑賞
12	作品制作③-1
13	作品制作③-2
14	作品制作③-3
15	作品③の鑑賞会 授業のまとめ

<b>成績評価の方法</b> 結果としての作品ではなくプロセスを重視する。絵を描く技術の高さは不要。学び吸収する意欲を評価する。 出席50:作品&レポート50の割合で評価する。
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 絵画工作系教室主宰、美術教員(高等学校、中高一貫校)、小学校内学童でのアート教室開催、まちづくり系NPO法人
---

<b>授業初日持ち物</b> クロッキー帳・筆記用具・色鉛筆	学校で準備する教材など 美術展チケット
-----------------------------------	------------------------

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	ニット・手芸	実習 実技	矢嶋 久美子	1

授業の到達目標	手芸基礎知識及び技法、名称の習得。 手編みの基礎知識及び技法、名称の習得。
---------	--

授業の内容	デザインの一部として取り入られるフランス刺繍・ドロンワーク・スモッキングなどの基礎知識、 ニットイング(手編み)鉤針編み・棒針編み・アフガン針編みの基礎知識及び技法、名称の習得。 手芸またはニットイングを用いてオリジナル作品を作成する。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	手芸 フランス刺繍基礎刺し ドロンワーク・スモッキング 説明
2	
3	
4	↓
5	ニットイング 基礎編み 鉤針編み 棒針編み アフガン針編み
6	
7	
8	
9	
10	
11	↓
12	自由作品 刺繍・スモッキング・ドロンワーク・鉤針編み・棒針編み など
13	
14	
15	↓

<b>成績評価の方法</b>	
提出課題の評価	出席状況

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>

<b>授業初日持ち物</b> 部分縫いテキスト・刺繍糸(2~3色)・糸切ばさみ 筆記用具・A4ファイル	学校で準備する教材など
---	-------------

<b>配付資料</b> プリント配布
-----------------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル総合科		2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択 B	ファッション英会話	講義	宇治田 紀子	2

授業の到達目標	初級から中級レベルの受講者を対象とし、主にお店での接客のために必要な基本表現を身につけることを目指します。簡単な英語であっても必要な情報をしっかり相手に伝えられるようになるまで繰り返し練習します。
---------	--

授業の内容	まず接客に必要な基本表現を勉強します。その後さまざまな種類のお店での会話を念頭に、客と店員とのやり取りを実際の場面を想定しながら自分たちで会話を作っていきます。日常生活で必要な表現も沢山出て来るので一つ一つ丁寧に解説し、覚えて使えるようにしていきます。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	客を迎える・・・「いらっしゃいませ」から「ありがとうございました」まで
2	商品の位置、場所の説明
3	洗濯表示・・・様々な洗濯表示の確認。色、模様、生地を表わす英語
4	お直し・・・「出す」「つめる」などのお直しにまつわる表現。製図パーツの英語表現
5	商品を勧める・・・客の予算、好みを尋ねる
6	ギフト包装・・・客の要望をきく
7	案内・・・売り場への生き方、道案内の仕方
8	値段・・・大きな数字の読み方
9	試着・・・試着の勧め方、求め方
10	交換、返金、返品
11	謝罪・・・様々な場面における謝罪の仕方
12	苦情処理
13	注文・・・ファストフード店やレストランでの注文の仕方、注文の取り方
14	病気・・・病気にまつわる表現、様々な病状の伝え方
15	試験

<b>成績評価の方法</b> 毎回の授業中のアクティビティと学期末試験の結果を総合して評価します。
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>  
-------------------------------------

授業初日持ち物 筆記用具・A4ファイル(プリント整理のため)	プリント配布
-----------------------------------	--------

<b>配付資料</b>
-------------